

# 災害から身を守るため

## ちちぶ安心・安全メール登録を！

### セーフコミュニティちちぶ

災害時の安全対策委員会では、災害情報の共有および配信の推進として、「ちちぶ安心・安全メール」の登録を推進しています。

現在、約1万7千人（12月31日時点）が登録していますが、市の人口と比較すると、登録件数が少ない状況です。

秩父市は、比較的災害が少ないといわれている地域ですが、近年国内で、「数十年に一度の大規模災害」が数多く発生しています。比較的安心といわれている秩父市においても、埼玉県が指定する土砂災害警戒区域が千百箇所以上あります。そのため、大雨時には土砂災害発生の危険性が高く、土砂災害が発生した場合には、一瞬で多くの生命や財産を奪ってしまうことから、**日頃からの備えや、災害情報の収集を自発的に行うこと**が求められています。

そこで、ちちぶ安心・安全メールの登録が少ない地域や、防災無線が聞き取りにくい方へ、重点的に登録の呼び掛けを推進しています。

大雨の時や、台風の接近時には、防災行政無線が聞き取りにくくなる場合があります。登録がまだお済みでない方は、左図のQRコードを読み取るか、または空メールを送信し、登録をお願いします。

**秩父市防災行政無線放送**

の内容を電話で確認  
できます。〈通話料無料〉

☎ **0800-800-5747**

ちちぶ安心・安全メールでも

防災・防犯・火災などの防災行政無線の内容を配信中!!

右のQRコードを読み取るか

**t-chichibu@sg-m.jp**

に空メールを送ってください。



問い合わせ：秩父市 危機管理課 ☎0494-22-2206

平成28年度に行なった市民アンケートでは、約4割の方が安心・安全メールを登録しておらず、特に65歳以上の方の登録が低い状態です。

図①：地区別の安心・安全メール登録状況（平成28年実施市民意識調査アンケートより）

数値は% 上位3地区に傍線	中央	原谷	尾田蒔	影森・久那・浦山	高篠	大田	吉田	荒川・大滝
登録して読んでいる	40.4	<u>42.1</u>	35.7	<u>42.8</u>	<u>43.2</u>	38.3	37.6	41.7
登録しているが、あまり見ない	<u>4.0</u>	2.3	<u>4.1</u>	1.8	2.7	2.1	<u>4.6</u>	2.4
登録していない	43.1	41.0	<u>43.9</u>	41.0	33.3	<u>51.1</u>	41.3	<u>44.9</u>
サービスがあることを知らない	12.5	14.6	<u>16.3</u>	14.5	<u>20.7</u>	8.5	<u>16.5</u>	11.0

また、地区別の状況は、次のとおりです（図①）。

問 危機管理課 ☎22-2206

## アジア地域セーフコミュニティ会議厚木大会へ参加しました



11月12日（14日の3日間、神奈川県厚木市でアジア地域セーフコミュニティ会議が開催されました。アジア地域のセーフ

コミュニティ関係者が参加し、各国の取り組みなどが報告され、意見交換などを行いました。市からは、市長の基調講演を始め、対策委員会の委員長や教育委員会の職員が参加し、高齢者・子ども・災害・インターナショナルセーフスクールに関する取り組みを報告しました。また、国内の推進自治体もほとんどが参加し、日本と各国の取り組みや考え方を学ぶ3日間となりました。

引き続き、市のセーフコミュニティの取り組みを積極的に発信するとともに、他の自治体等の取り組みを研究し、本市のために活用します。

問 危機管理課 ☎22-2206

秩父市の防犯に関する情報などを☎で確認できます。

☎「秩父市 いざというとき防犯」で検索！